

## 権現山～高指山

記録 YK

期 日：10月8日（日） 晴

コース：大月駅(8:10)～ 浅川(8:50)～ 浅川峠(9:40)～ 権現山(11:20)～(昼食)～和見分岐(12:20)～ゴウド山分岐(13:05)～ 高指山(13:40)～ 不老山(14:10)～ 不老下(15:20)～ 上野原(16:00)

参加者：8名

報告：



8:10 大月駅発のバスに7人で出発し、電車を一本遅く乗ったSSさんが猿橋駅で合流し8人がそろった。猿橋駅からでも乗車できるが、座れないかもしれないので大月駅集合にした。

バスの客は我々以外7・8人であった。権現山は5・11月に登山客が多いが、扇山の北にあり、交通が不便なこともあって、それ以外は少ないようだ。バスを浅川で降りると、すでに標高500mほどで山の中である。



浅川峠よりそれほど急ではない樹林帯の斜面を登っていき、予定より早く浅川峠に着く。ここは扇山と権現山の中間点である。ここから標高差450mの急登となる。

権現山はクマが出ないと聞いていたが、クヌギとナラのドングリが沢山落ちていたので、クマはいるかもしれない。急登ではあるが、石も少なく、ザシテなく登り安い。まだ紅葉していない広葉樹林の中のつづら折りの坂を、何度も立休憩をしながら登り続け、漸く 11:20 に標高 1312m の権現山山頂に着いた。



残念ながら富士山は雲で隠れていたが、北側の奥秩父の山は良く見えた。日差しは暑く感じられたが、爽やかな秋の風が吹く中、昼食を食べた。

次は高指山を目指して尾根を下っていく。権現山の山頂近くには大ムシ権現を祀った社があり、今でも人々が訪れている。ここからは急な滑りやすい斜面がたびたび現れるので要注意だ。和見分岐を過ぎ、ゴウド山分岐まではほぼ予定通り。



和身峠



ゴウドウ山分岐手前で休憩

ゴウドウ山分岐から上り下りを繰り返して、  
標高911mの高指山に着いた。



不老山からの眺め

その後も順調に歩き、予定より5分早く本日3  
つ目のピークとなる標高839mの不老山に到着。  
ここは展望が開けていてベンチがある。相模湖か  
ら上野原の街並みや丹沢山系の眺めがきれいで、  
しばらく景色を見ながら休憩した。

今回の山行は久しぶりの長丁場のメンバーも多く、下山で滑って転んだ人も数人いたが(自分も  
下見の時転んだ)けがもなく、無事に降りてくることができよかった。  
上野原の中華料理屋での反省会ではビール・餃子もおいしかった。参加された皆さん、  
ご苦労様でした。